

## 「三鷹市ごみ処理総合計画2022 第1次改定（案）」に係る市民意見への対応について

### 【凡例】

- ①計画に盛り込みます・・・・・・・・意見を概ね提案どおりに盛り込むもの
- ②計画に趣旨を反映します・・・・・・・・意見の趣旨を計画に反映するもの
- ③対応は困難です・・・・・・・・趣旨の反映を含め計画に盛り込むことが困難なもの
- ④事業実施の中で検討します・・・・・・・・事業実施段階で判断するもの
- ⑤既に計画に盛り込まれています・・・・・・・・既に意見が計画に盛り込まれているもの。既に意見の趣旨が計画に反映されているもの
- ⑥その他・・・・・・・・その他の意見など

### パブリックコメント提出状況

人数： 2名  
件数： 3件

No	該当ページ	該当部分	市民意見	対応の方向性	
1	1	1 計画改定の趣旨	とても大事なことなので、計画の推進をお願いしたい。	⑥その他	循環型社会構築のため、実効性のある計画を進めていきます。
2	11	4 ごみ処理目標の達成状況	「三鷹市ごみ減量・有料化施策に係る検討結果について（答申）」（平成17年4月27日）のごみ減量施策実施について、円滑に実施されているか疑問であるため検証すること。	⑥その他	一人一日あたりのごみの総排出量が減少傾向であることや、平成19年度以降、二ツ塚最終処分場（日の出町）における埋立量「0（ゼロ）」を維持していることに加え、市民・事業者等と協働した、各種キャンペーンや普及啓発活動を継続して実施するなど、当該答申でいただいた主旨を概ね満足していると考えています。引き続き、市民・事業者等で構成する三鷹市ごみ減量等推進会議など様々な機会を捉え、多様な市民参加や取り組みの評価・検証を行い、施策の充実に努めてまいります。
3	17	3-(1) 一人1日あたりのごみ総排出量の目標	目標指標について、「一人一日あたりのごみ総排出量」の令和4年度の目標値が688gとなっているが、目標値をさらに下げ、「ごみを燃やさない、ごみの発生・排出抑制」の取り組みを促進すること。	③対応は困難です	三鷹市における「一人一日あたりのごみ総排出量」は、平成30年度実績で692gと、全国の自治体と比較（平成29年度実績全国平均920g、都内平均888g）しても、ごみの排出抑制に関して住民意識が高いことがうかがえます。そのため、三鷹市ごみ減量等推進会議等での議論を踏まえ、人口が増加傾向にある中で今回の目標値を設定しました。引き続き、食品ロスやプラスチックごみの削減など、地球環境への影響を考慮した、ごみの発生・抑制に取り組み目標値の早期達成を目指します。
4					
5					

No	該当ページ	該当部分	市民意見	対応の方向性	
6					